

第十章 鎏夫死傷病者

鍼夫トシテ死亡者負傷又ハ疾病ノ爲解雇セラレタル者負傷又ハ疾病ノ爲メ三十日以上醫療ヲ受ケ休業シタル重傷病者ニ就キテ調査スルニ死亡者千九百十五人、解雇者千八百六十四人、重傷病者一萬八千百八十一人ヲ發生シタリ死亡者中八百八十人ハ變災事故ノ爲死亡シタルモノニシテ、千三十五人ハ變災事故ニ依ラサル理由ニヨリ死亡シタルモノナリ

卷之三

鑛夫死亡者解雇者重傷病者調
(月別)

大正六年

五、五、四、二、五、

クモ記ニ備者業テ受
ノシ依考様ノシケル休
ナタリ式數ケル休
除ル再三乙

鎌夫一萬人ニ對スル死亡者解雇者重傷病者數ヲ見ルニ石炭山ハ他鎌種ニ比シ多シ
鎌夫一萬人ニ對スル死亡者解雇者重傷病者數
大正六年

種類死者的數

卷之三

五〇四

數

負傷者ノ爲解

二

五
五
九

卷之三

石油 山屬 金山非他 合計

石炭礦ニ在リテハ常時鑛夫五百人以上其他ノ鑛山ニ在リテハ常時鑛夫三百人以上ヲ雇傭スルモノ及鑛務署長ノ指定シタル鑛山ヨリ差出シタルモノヲ集計シタリ本表ニハ死亡シ又ハ三日以上醫療ヲ受ケ休業シタル者ヲ記載シ負傷欄ニハ鑛夫死傷者月報ニテ報告サレタルモノヲ除キタルヲ以テ鑛夫ノ疾病負傷率ノ實際ノ數ハ本表ニヨルモノト變災事故ニアルモノトヲ加算シメルモノナリ變災事故ニアル負傷ヲ除クモ平均一人一年ニ一回罹病セルモノノ如シ罹病率ハ石炭山ハ金屬山ニ比シ多ク性別ニ見ルニ金屬山ニテハ男性ニ高ク石炭山ニテハ女性ニ多シ病類別ニ就キテハ輕輕ニ論議スルヲ避クヘシ

各性鑲夫罹病調		大正六年	
種類	男	女	計
鑲夫數	一九四、四八五	六三、〇六六	二五七、五五二
死傷病者數	一九二、八四八	七三、九八八	二六六、八三六
死傷病者數	九、九一五・八	一一、七三二・八	一〇、三六〇・五
鑲夫二萬人ニ對スル死傷病者數	鑲夫	死傷病者	死傷

各性鑛夫一萬人ニ對スル死傷病者數
(鑛種別) 大正六年

第十章 鑄夫死傷病者

鑲夫死傷病者數

大正六年

石炭山		大正六年	
合計	男	女	二十歳以上
未満	男	女	二十歳未満
一七	五歳未満	女	男
一五	二十歳未満	女	男
八	二十歳以上	女	男
一三	三十歳未満	女	男
三毛	三十歳以上	女	男
九	三毛	女	男
三	三毛	女	男
二三	三毛	女	男

第十章 罷夫死傷病者

四四八

第十章 鐵夫死傷病者

卷之三

四四九

第十一章 幢夫ノ扶助

第十一章 鑛夫人扶助

鑛夫勞役扶助規則ニ基キ扶助ヲ受ケタル者ハ二十一萬六千六百十八人ニシテ扶助延總日數ハ三百三十八萬千六百三十二日、療養費五十四萬千六百四十五圓餘、療養手當七十三萬四千三百二十一圓餘、不具廢疾者扶助料九萬千八百七十五圓餘、遺族扶助料十一萬八千九百一十八圓餘、葬祭料一萬二千二百十八圓餘ニシテ扶助料ドシテ支拂ヒタル總額百四十九萬九千二十八圓餘ナリ